

vol.
8

安城市 庁舎整備News



令和7年度に計5回開催した市民ワークショップの発表会とふりかえりを令和8年4月に行いました。また、第7回安城市庁舎整備審議会を令和8年6月16日（火）に開催しました。今回は、ワークショップの様子と審議会の概要をご紹介します。

1 「庁舎整備ワークショップ」発表会とふりかえり

庁舎の整備エリアを考える市民ワークショップの発表会とふりかえりを開催しました。

4月12日（日）には、全7班が、検討成果として各エリアの配置計画案や、AIを活用して作成したイメージ画像を用いて発表を行いました。

また、同月26日（日）には、各班で、これまでのワークショップをふりかえり、意見交換を行いました。

最後に、参加者一人ひとりが、これまでの検討を踏まえて個人の意見をまとめた最終レポートを作成しました。各班の発表内容と最終レポートは報告書としてとりまとめられ、5月29日（金）に参加者代表の皆様から市長に提出されました。



「庁舎整備にふさわしい場所」WS報告書より
レポート提出者41人のうち、半数を超える26人が「現位置」を選択しました。

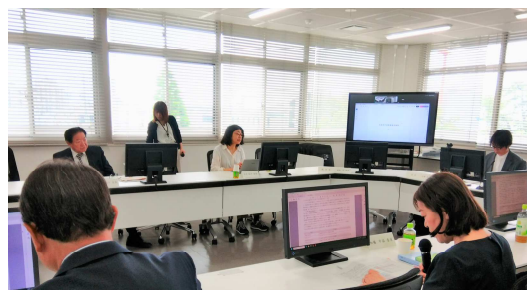
開催結果はコチラ▶

(URL)<https://www.city.anjo.aichi.jp/shisei/chosya/chosyaseibiworkshop.html>



2 審議会の概要

これまで議論してきた内容をとりまとめた「庁舎整備基本構想(案)」を審議し、各委員から様々な意見をいただきました。

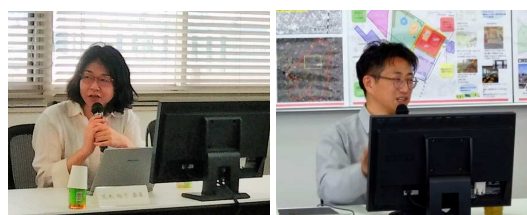


○委員からの主な意見

多額の費用を要する事業であるため、資金調達方法や市民負担への影響が懸念される。財源の確保について、具体的に検討する必要がある。

現在想定している庁舎の規模は上限値であるため、縮減に向けた精査が必要になる。基本構想内でも「縮減に努める」等の文言があった方がよい。

「効率的」という表現は、庁舎規模の縮小を重視する印象を与えやすく、必要なスペースまで削減される懸念がある。「効率的」に加え「効果的」という表現を用いることで、単なる省スペース化ではなく、必要な機能を確保しつつ質の高い運用を図る方針であることを示せると考える。



◀ 第7回審議会の資料・記録はコチラ

(URL)<https://www.city.anjo.aichi.jp/shisei/chousyaseibishingikai.html>